



#### 第21回水道施設に関する規格専門委員会（3月9日）

JWWA K 144（水道配水用ポリエチレン管）及びJWWA K 145（水道配水用ポリエチレン管継手）の規格改正について、第1回目の審議を行った。

JWWA K 144ではEF受口付直管の追加について、JWWA K 145ではバンド・チーズなどの形状を規定することなどの内容について審議した。

#### 第148回 水質試験方法等調査専門委員会（3月23日）

厚生労働省水道課竹谷基準係長から、平成21年4月改正の水質基準等に関するポイントと、今後の水質基準の見直しの方向性などについて説明を受けた。その後、現在検討中の水質試験方法について、有機物部会から固相抽出-吸光光度法による非イオン界面活性剤等、無機物部会からシアン分析におけるシアン標準液調製方法等、微生物・生物部会から従属栄養細菌の培養条件の検討結果等について報告があった。

#### 第35回水道 GLP 認定委員会（3月24日）

長崎市上下水道局、山形市水道部の水道 GLP 認定について審議を行い、審議の結果、水道 GLP 認定を決定した。また、札幌市水道局給水部水質試験所（認定番号：JWWA—GLP022）、財団法人東海技術センター（認定番号：JWWA—GLP023）及び財団法人岐阜県公衆衛生検査センター（認定番号：JWWA—GLP024）のサーベイランス結果について審議し、水道 GLP 認定維持を決定した。併せて、既認定検査機関のすべてについて、「シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン」に係わる拡大認定が承認された。

#### 第24回認証審査委員会（3月24日）

前回議事録の確認後、①認証業務実施状況、②品質認証センターメールマガジンの開始、③認証業務規程施行規則の改正について事務局より報告した。

続いて、①現場薬品生成装置（水道用次亜塩素酸ナトリウム生成装置）の認証、②製品ロット検査方式における基本基準の検査方法の改正について審議し、質疑の後、原案のとおり承認された。

### 平成20年度水道 GLP 運営委員会（3月25日）

日本水道協会は、平成20年度水道 GLP 運営委員会（委員長 眞柄泰基トキワ松学園理事長）を開催し、水道 GLP の審査・認定状況等を報告するとともに、「水道水質検査優良試験所規範」の改正について審議を行った。眞柄委員長から、水道 GLP は、まもなく満4年となり、約50箇所が認定され順調といえる。今後とも、水道 GLP 審査等をとおして試験精度の維持・向上に努めてほしいとの意見を受けた。また、規範の改正についても了承された。



### 第78回検査事業委員会（3月26日）

はじめに、報告事項①第76回検査事業委員会議事録、②梅原工業(株)の不正行為に関する処分について（第77回・書面審議）、③水道用液状エポキシ樹脂塗料の養生に関する調査結果について、④日本水道協会証明書発行方法変更に伴う状況調査結果について、⑤JIS 製品認証業務の進捗状況についてを事務局より報告を行い、異議なく了承された。

次に、議題①日本水道協会水道用塗覆装鋼管及び塗覆装鋼管異形管検査施行要項の改正について、②検査工場以外の検査申し込みに関する取扱い要領の改正について、③日本水道協会水道用品検査通則の一部改正について、④日本水道協会検査関係諸様式に関する要綱の一部改正については慎重に審議を行い了承された。

議題⑤日本水道協会検査工場の登録の取消し及び検査の一時停止基準要綱の制定については、次回委員会で再度審議することになった。



#### 第4回残留塩素管理に関する調査専門委員会（3月26日）

平成20年度に実施した調査の報告書（中間報告）について審議した。「低残留塩素水での安全性の確認調査」については、残留塩素0.1mg/Lは消毒及び細菌再増殖抑制に効果があるとしている。また、「残留塩素測定に関する調査」では、手分析測定は現有機器にくつつかの条件を付けることで0.1mg/L未満の測定が可能であり、連続自動残留塩素計は現状のままでは0.05mg/Lの安定的な定量化が難しく、新たな計器の開発が必要であるとしている。



#### JIS マーク表示制度認証授与式（3月27日）

第40回及び第41回（書面審議）JIS 製品認証業務判定委員会において、各申請者の初回認証判定について、適合と判定され、このうち、福西鋳物(株)の JIS 製品認証マーク表示制度・認証書授与式が行われた。



#### 第4回地下水利用専用水道に関する水道料金体系検討小委員会（3月27日）

地下水利用専用水道に関する水道料金体系案について審議し、小委員会としての報告書（案）を取りまとめ、経営調査専門委員会へ報告することとした。

#### 第24回認証制度運営委員会（3月27日）

前回議事録の確認後、①認証業務実施状況、②平成20年度第2回内部監査結果、③第24回認証審査委員会審議結果、④平成19年度試買検査結果、⑤品質認証センターメールマガジン開始について事務局より報告した。

続いて、認証業務規程施行規則について審議し、原案のとおり承認された。

#### 水道 GLP 認定証授与式（3月30日）

水道 GLP 認定委員会で認定が決定した長崎市上下水道局事業部水質管理室の認定証授与式を日本水道協会専務理事室において行った。



#### 第874回会誌編集委員会（3月31日）

本誌4月号、5月号の編集方針、投稿原稿の審査、新規原稿の取扱い並びに水道協会雑誌の編集企画について審議した。

#### 第625回抄録委員会（4月14日）

はじめに副委員長の互選を行い島崎国立保健医療科学院生活衛生適正技術開発主任研究官、松田東京都水道局貯水槽水道対策担当課長が副委員長に選出された。

次に、本誌7月号に掲載する外国文献の抄録内容及び海外文献目録の和文題名について審議した。

